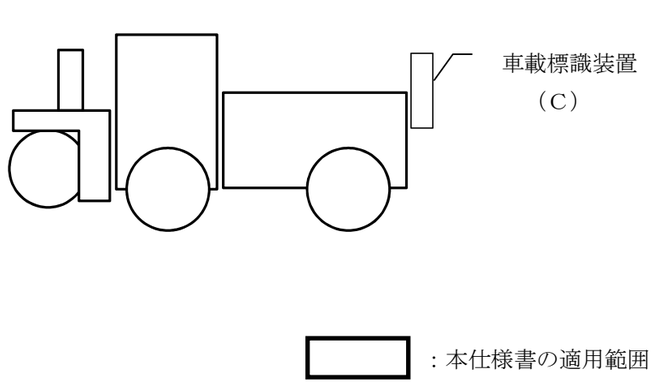
旧	新	備　考
公機仕　１４Ｃ 維持補修用機械標準仕様書 機械名）ロータリー除雪車（Ｃ） 東日本高速道路株式会社 中日本高速道路株式会社 西日本高速道路株式会社	公機仕　１４Ｃ 維持補修用機械標準仕様書 機械名）ロータリー除雪車（Ｃ） 東日本高速道路株式会社 中日本高速道路株式会社 西日本高速道路株式会社	

旧	新	備　考
	改定等履歴 改定等年月 / 種　別 / 改定等概要 平成 27 年 7 月 / 改定 / 現行ベース車両に対応した仕様変更 本仕様書の適用は以下のとおりである。 東日本高速道路株式会社　平成 27 年　7 月 中日本高速道路株式会社　平成 27 年　7 月 西日本高速道路株式会社　平成 27 年　7 月	

旧	新	備　考
１．機械概要 1-1　機械名：ロータリー除雪車（C） 1-2　使用目的 拡幅除雪および、運搬排雪の積込等の除雪作業に使用する。	１章　一般事項 1-1　本仕様書の適用範囲 本仕様書は高速道路および自動車専用道路における道路維持作業用ロータリー除雪車（C）に適用するものである。 1-2　ロータリー除雪車（C）の概要 1-2-1　機能 ロータリー除雪車（C）は、高速道路および自動車専用道路において拡幅除雪および、運搬排雪の積込等の除雪作業を行うものである。 1-2-2　全体構成 ロータリー除雪車（C）は、高速道路および自動車専用道路において拡幅除雪および、運搬排雪の積込等の除雪作業を行うものである。そのために必要な作業装置部と車両部によって構成される。 ロータリー除雪車（C）の標準的な搭載構成を図 1-2-1 に示す。  図1-2-1　ロータリー除雪車（C）の全体構成図	全体的に仕様書構成を他機械に合わせた。

旧	新	備　考
1-3　適用 　ここに示されていない一般事項については、維持補修用機械等購入共通仕様書によるものとする。	1-3　適用規格 　本仕様書に記載していない事項は、次の規格等に適合するものとする。なお、特に版数を指定しない限りは最新版を適用するものとする。 1-3-1　適用規格および基準 (1)国際電気標準会議（ＩＥＣ） (2)国際標準化機構（ＩＳＯ） (3)日本工業規格（ＪＩＳ） (4)自動車規格（ＪＡＳＯ） 1-3-2　日本国適用法令 (1)道路運送車両法（昭和２６年法律第１８５号） (2)道路法（昭和２７年法律第１８０号） (3)道路交通法（昭和３５年法律第１０５号） (4)労働安全衛生法（昭和４７年法律第５７号） 1-3-3　関連仕様書等 (1)維持補修用機械等購入共通仕様書 (2)維持補修用機械標準仕様書　車載標識装置（Ｃ）（公機仕３０Ｃ） (3)維持補修用機械標準仕様書　車両装備品（公機仕１００）	

旧	新	備　考
	1-4　用語の説明 本仕様書で使用している用語および略語等を表 1-4-1 に示す。 表 1-4-1　用語の説明 用語：解説 ロータリー除雪車（C）：高速道路および自動車専用道路において拡幅除雪および、運搬排雪の積込等の除雪作業を行う車両。 オーガ：雪を切り崩し、ブロワへは区部螺旋状の回転体 ブロワ：雪を飛ばす装置 シュート：雪を目的方向に案内する装置 車載標識装置：除雪作業において後方から接近してくる車両に向けて各種の情報提供を行う為に使用する。	

旧	新	備　考
２．機械性能 (1)作業速度　2.8km/h以上 (2)走行速度　0～40km/h以上 (3)最小回転半径　8.0m以下（車両最外側） (4)最大除雪量　2,700t/h以上（JIS D6509 最大除雪量試験） (5)投雪距離　0～45m以上 (6)投雪方向　360 度 (7)最大除雪断面　2,600×1,700mm以上（幅×高さ） (8)騒音レベル　85db（A）以下 （オペレータ耳元、無負荷、運転席窓扉密閉にて　機関最高出力時回転速度の80%　） ３．主要諸元 (1)全長　8,000mm以下（走行姿勢） (2)全幅　2,500mm以下（除雪装置を除く） (3)全高　3,700mm以下（回転灯上端） (4)乗車定員　2人以上 (5)車両総質量　15,000kg以下 ４．車両本体 (1)車種　2ステージ形車輪式ロータリー除雪車 (2)駆動方式　全輪駆動式(4×4) (3)機関　水冷ディーゼル機関 最高出力　221kW（300PS）以上 最大トルク1274Nm（130kgm）以上 (4)動力伝達装置　主変速機　手動４段 (5)懸架装置　後車軸もしくは前後車軸に懸架装置を有すること。 (6)運転室　構造　全鋼製密閉型 室内寸法　定員乗車時に十分な空間を確保すること。 窓(前)　熱線入り合わせガラス (側、後)　合わせガラス又は強化ガラス	２章　必要条件 2-1　機械性能 2-1-1　作業性能 (1)最大除雪量　2,700t/h 以上（JIS D6509 最大除雪量試験） (2)投雪距離　0～45m 以上 (3)投雪方向　360 度 (4)最大除雪断面　2,600×1,700mm 以上（幅×高さ） 2-1-2　安全性能 安全機構 窓　強化又は合わせガラス　JIS R3211 2-1-3　視認性能 視認性装備 熱線入りフロントガラス装備 2-1-4　動力性能 走行速度※　0～40km/h 以上 最小回転半径　8m 以下（最外側車輪中心） ※走行速度とは、作業時の回送速度である。 2-1-5　その他 騒音レベル 85ｄＢ（Ａ）以下　（オペレータ耳元、無負荷、運転席窓扉密閉にて機関最高出力時回転速度の 80%） 2-2　主要諸元 (1)車種　車輪式ロータリー除雪車 (2)全長　8,000mm 以下(走行姿勢、除雪装置含む、車載標識装置除く) (3)全幅　2,600mm 以下(走行姿勢、除雪装置含む、車載標識装置除く) (4)乗車定員　２人以上 (5)車両総重量　15,000ｋｇ以下 (6)駆動方式　全輪駆動式式（４×４） (7)機関　最高出力　221kW以上 最大トルク1274Nm以上 (8)動力伝達方式　手動式　前進 4 段、後進 4 段以上	

旧	新	備　考
(7)バッテリ　12V-128Ａｈ×2 (8)オルタネータ　24V-2640W以上 (9)タイヤ全輪　スノータイヤ (10)かじ取り装置　油圧式車体屈折式 ハンドル位置　左側	(9)バッテリー　動作に必要な電力を確保すること。 (10)オルタネータ　動作に必要な電力を確保すること。 (11)ハンドル位置　着座して左側 (12)運転室構造　鋼製密閉型 （室内寸法　定員乗車時に十分な空間を確保すること。） (13)タイヤ　スノータイヤまたはスタッドレスタイヤ（全輪） (14)かじ取り装置　油圧式車体屈折式 (15)懸架装置　後車軸もしくは前後車軸に懸架装置を有すること。	
５．除雪装置 5-1　構成 本機械は、車両本体に除雪枠、オーガ、ブロワ、ブロワケース、シュート、安全装置及び油圧装置から構成される2ステージ形除雪装置を備えているものとする。	2-3　機能構成 ロータリー除雪車（Ｃ）は次に示す装置で構成される。 ・除雪装置 ・安全装置 ・操作装置 ・油圧制御装置 ・車載標識装置取付部 以下の装備は、オプション ・自動制御装置 ・チェーン噛み込み防止装置	
5-2　各部構造 (1)除雪枠 昇降範囲（地上面に対して）　上昇300㎜以上　下降 100㎜以上 雪切り板　固定式 高さ×数　870㎜(突起部) ２本(左右) シュー　除雪装置の設置状態を調整できるそりを有すること。 エッジ　３分割反転式 材質　SUP6 相当以上 長さ×幅×厚さ　2,600×204×19㎜ 以上 デフレクター　雪の飛散防止のためオーガ前面に分割形の可動式の板を取付けること。 チルト装置　左右各５度以上旋回できること	2-4　機能および仕様 2-4-1　除雪装置 (1)機能 堆積した雪を切り崩し、放出できるものとする。 (2)仕様 (a)型　式　２ステージ型ロータリー装置 (b)除雪枠 (ｲ)昇降範囲　上昇 300㎜ 以上　下降 100㎜ 以上（地上面に対して） (ﾛ)雪切り板　固定式 高さ×数　2,500㎜ 以上(路面から)×２本(左右) (ﾊ)シュー　除雪装置の設置状態を調整できるそりを有すること。 (ﾆ)エッジ　３分割反転式 (ﾎ)デフレクター　雪の飛散防止のためオーガ前面に分割形の可動式の板または飛散防止用ゴムを取付けること。 (ﾍ)チルト装置　旋回角度　左右５度以上	

旧	新	備　考
(2)オーガ リボンスクリュー形とし、ブレード数は３枚以上とし、負荷に応じて３段階以上の回転速度を変えられること。 (3)ブロワ ロータリー形とし、負荷に応じて２段階以上の回転速度を変えられ、放出角可変形のブロワケースを有し、垂直面より右 30 度左 50 度以上可変とする。 (4)シュート 伸縮、旋回、放出角とも可変形とし、伸縮量 600㎜ 以上、旋回角度 360 度以上、放出角 110 度以上とする。 (5)安全装置 除雪装置に過大な負荷や衝撃が生じた場合、(シャーピンの切断等により) 除雪装置の破損を防止する安全装置をオーガ系、ブロワ系に各々設けること。	(c)オーガ (ｲ)型式　リボンスクリュー式 (ﾛ)ブレード数　3 条以上 (ﾊ)回転速度　3 段階以上 (d)ブロワ (ｲ)型式　ロータリー式 (ﾛ)回転速度　2 段階以上 (e)ブロワケース (ｲ) 放出角度　垂直面より右 40 度左 60 度以上 (f)シュート (ｲ)伸縮量　600㎜ 以上 (ﾛ)旋回角度　360 度 (ﾊ)放出角度　可変式　110 度以上 (ﾆ)駆動方式　油圧式 2-4-2　安全装置 (1)機能 除雪装置に過大な負荷や衝撃が生じた場合、、除雪装置への衝撃を防止するものとする。 (2)仕様 (a)方式　シャーピン切断式 (b)接地箇所　オーガおよびブロア 2-4-3　操作装置 (1)機能 (a)除雪装置動作機能 除雪装置の上昇、下降、保持および浮動操作ができるものとする。 (b)オーガ、ブロワ動作機能 オーガ、ブロワの回転、停止および変速操作ができるものとする。 (c)ブロワケース動作機能 ブロワケースの回転操作ができるものとする。 (d)シュート動作機能 シュートの旋回、伸縮および放出角の可変操作ができるものとする。	

旧	新	備　考
(6)油圧装置 除雪枠昇降、ブロワケース回転、シュート系統の可変機構は油圧作動とし、作業に支障が無い適切な速度で作動するような油圧装置を各々の作動する部分に取付けること。また、十分な容量の作動油タンクを備えること。	(2)仕様 装置の取付けは車両キャビン内部のオペレータが操作しやすい場所とする。 (a)操作パネル (b)操作スイッチ 2-4-4　油圧制御装置 (1)機能 高圧油の最大圧力を制御するものとする。 (2)仕様 油圧ポンプおよび油圧タンク 車両の動力により駆動するものとし、作業に支障が無く動作可能なものする。	
(7)車載標識装置の取付け 車両後部に車載標識装置（C）を取付けることができる構造とする。	2-4-5　車載標識装置取付部 (1)機能 車両後部に車載標識装置（C）を固定可能なものとする。	
5-3　操作 除雪装置の操作は、運転室内において、次の操作ができるものとする。 (1)除雪装置の上昇、下降、保持および浮動 (2)オーガ、ブロワの回転、停止および変速 (3)ブロワケースの回転 (4)シュートの旋回、伸縮および放出角の可変	2-4-6　自動制御装置(オプション) (1)機能 作業条件に応じて機関出力に見合った作業速度を自動的に選択できるものとする。 (2)仕様 各種の電気制御機器により構成され、自動制御および手動操作のいずれも選択でき、手動操作が優先するものとする。 2-4-7　チェーン噛み込み防止装置(オプション) (1)機能 路上に放置されたタイヤチェーン等の巻き込みを防止するものとする。 (2)仕様 方式および取付箇所 オーガに噛み込み防止用のフックを取付ける。	

旧	新	備　考
	2-5　塗装 塗装色および会社マーク等については、維持補修用機械等購入共通仕様書による。 2-6　品質管理 製造者は本装置の製造に直接関連する部門（最終検査部門等）において ISO9001 品質システム（設計、開発、製造、据付および付帯サービスにおける品質保証モデル）の認証を取得しているか、もしくは同等の品質管理体系および体制を有するものとする。 2-7　付属品 (1)回転警光灯または散光式警光灯　1灯以上 (2)補助前照灯　2灯以上 (3)前方作業灯　1灯以上 (4)後方作業灯　1灯以上 (5)床マット　1式 (6)無線機取付装置　1式 (7)後退ブザー　1式 (8)カーヒータ　1式 (9)冬用ワイパーブレード　1式（全部） (10)ウィンドウォッシャ　1式（前面） (11)サービスメータ　1個 (12)油圧計または油圧警告灯　1式（走行用油圧回路補給用） (13)油温計または油温警告灯　1式（走行用油圧回路用） (14)シャーピン　各１０本（オーガ用、ブロワ用） 以下の装備は、オプションとする。 (15)消火器　1本 (16)タイヤチェーン　2本 前用 (17)タイヤチェーン　2本 後用	
6．計器類 (1)標準計器類　1式 (2)サービスメータ　1個（電気式） (3)油圧計または油圧警告灯　1式（走行用油圧回路補給用） (4)油温計または油温警告灯　1式（走行用油圧回路用） 7．照明装置類 (1)標準照明装置類　1式 (2)回転警光灯　2灯 (3)補助前照灯　2灯以上 (4)前方作業灯　1灯以上 (5)後方作業灯　1灯以上 8．付属装置および付属品 (1)標準付属品　1式 (2)標準付属工具　1式 (3)床マット　1式 (4)無線機取付装置　1式 (5)後退ブザー　1式 (6)非常用信号用具　1式 (7)冬用ワイパーブレード　1式（全部） (8)　カーヒータ　1式 (9)ウィンドウォッシャ　1式（前面、電動式） (10)シャーピン　各１０本（オーガ用、ブロワ用） 9．塗装 維持補修用機械等購入共通仕様書による。		

旧	新	備　考
１０．検査 維持補修用機械等購入共通仕様書による。 １１．保証 維持補修用機械等購入共通仕様書による。 １２．その他の事項 12-1　製造期日等の指定 納入機は、納入期日前１箇年以内に製造されたもので、新品でなければならない。 12-2　車両装備品の指定 車両の装備品に関する仕様、取付け要領などについては、維持補修用機械標準仕様書の公機仕 100 による。 12-3　提出図書の言語の指定 取扱説明書など提出を義務付けられた図書に使用する言語は、日本語とする。 ・オプション 自動制御装置 作業条件に応じて機関出力に見合った作業速度を自動的に選択できるものとする。 各種の電気制御機器により構成され、自動制御および手動操作のいずれも選択でき、手動操作が優先するものとする。 チェーン噛み込み防止装置 路上に放置されたタイヤチェーンがブロワに飲み込まれて作業に支障を来さないようにオーガに噛み込み防止用のフックを取付ける。 以下の設備はオプションとし、特記仕様書により追加等することとする。 ８．付属装置および付属品 **）消火器　　１本 **）タイヤチェーン　　２本 前用（ラダー形、チェーンバンド付） **）タイヤチェーン　　２本 後用（ラダー形、チェーンバンド付）	2-8　検査 維持補修用機械等購入共通仕様書による。 2-9　保証 (1)車両の保守管理に必要な部品供給期間は納入後１０年以上とする。 (2)維持補修用機械等購入共通仕様書による。 2-10　その他事項 2-10-1　製造期日等の指定 納入機は、納入期日前１箇年以内に製造されたもので、新品でなければならない。 2-10-2　車両装備品の指定 車両の装備品に関する仕様、取付け要領などについては、車両装備品（公機仕１００）による。 2-10-3　提出図書の言語の指定 取扱説明書など提出を義務付けられた図書に使用する言語は、日本語とする。	